



# 2021 FEBRUARY 2 レース鳩

## Vol. 743 THE RACING PIGEON

連載 / グロリアス — 最高の栄誉・協会タイトル 第5弾「日本優秀鳩舎賞」(中編)  
特集 / 21年春シーズン開幕!“鉄板”の調教法を探る(春Rg編)・(地区N編)  
日本鳩レース協会作出鳩 特別頒布 限定50羽!



**16年KBDB長距離プロヴィンシャル  
エースピジョン賞5位**

**“ジャスト・アルジェントン・ボーイ”**

**B13-3160537 DB ♂ ジノ・クリケ作翔・元代表種鳩  
新井健仁鳩舎(埼玉・春日部連合会)代表種鳩**

16年ブリーブN5,952羽中59位、リモージュN6,492羽中82位、  
クレルモンProv.8,607羽中16位、チュールProv.1,028羽中99位  
15年ブルジュNゾーン1,792羽中10位、ジャルナックN3,879羽中226位

直仔 / “ゴールデン・デヴィル”(18年シャトローN13,098羽中優勝)

全兄弟 / “アルジェントン・ボーイ”(ブルジュN9,781羽中4位・Prov.優勝、アルジェントンProv.5,251羽中2位)

\*ジノ・クリケ鳩舎の源鳩“ロベルト”の直仔×同鳩舎・源鳩“プリンス”の父“ゴーン”重近親

# 表紙の鳩

## 日本最高クラスのジノ・コロニー・ピエマンに完成!

ジノ・クリケのNチャンプスパイダーマンに続き、N優勝の父&APジヤスト・アルジェントン・ボーイまで導入!

新井健仁鳩舎(春日部連合会)



直仔

「ジャスト・アルジェントン・ボーイ」(表紙)  
「イダ」B15-3050622 BCW  
シャトーダンP4位、7位(「エヴァ」全姉妹の直仔)×「プリクセム」近親

### 奇跡の血量で作られた アタリ配合の源鳩「近親鳩」

90年代中盤から00年代初頭にかけてドベラーレのゴールデンカップルの直仔「ロベルト」、レイナートからは「プリンス」をはじめとする「ゴーン」の銘血を導入し、ミューレマンズ系の「ズベンサー」を加えた3筋で「ミスターブルジュ」と謳われるほどのスペシャリストとなったジノ・クリケ。とりわけ「ロベルト」と「ゴーン」の2ラインは、N優勝鳩とNエースピジョンを数多く輩出し、彼をベルギーのスターまで押し上げた「サクセスストーリー」は余りにも有名である。

新井健仁氏が彼の存在を知ったのは2年前。ちょうどジノが絶頂の時である。この頃、「フアブリー」と「クラックヤンセン」をベースに築き上げてきたコロニーの近親が強く生きてきたことにより、早急に新たな異血を欲していた。そこでヨーロッパの旬の飛び筋をリサーチしてみると、「ジノ・クリケ」——「ゴールデンキング」をはじめとするNエースピジョン賞を量産していた「ピラート」の血に辿りついたという。せつかく導入するならば、ということでCHクラスに照準を絞ると、幸運にもフラッグシップである「スパイダーマン」をトレードするチャンスに恵まれた。

写真以上の実物の良さに感動したこと、ジノ・クリケに惚れこんだ新井氏は、「近親交配」がモットーとあって、「ズパイダーマン」を形成する「ロベルト」ラインの「ピラート」と「ゴーン」ラインの「プリンス」(※「スーパープリンス」の父方祖父)で構成された銘血バードを矢継ぎ早に手にしていく。そして彼の食指は、N優勝鳩の直仔に限らず「親」にまで伸び、ブルジュン5位の母「ヘットモンスター」、シャトーN優勝鳩「ゴールデン・デヴィル」の父「ジャスト・アルジェントン・ボーイ」までも導入する。

現在までに来日した全ジノ作の中で「スパイダーマン」と同様に最高クラスと言えようこの1羽は、前述の種としての実績に加え、本体もエースピジョンを射止めたスーパーナトリだ。父親は源鳩の「ロベルト」に「ピラート」の母親「エヴァ」とでクロス。つまり「ピラート」と一代ずらした交配である。母親は「ゴーン」と「クライネン」の近親鳩で、「ジャスト・アルジェントン・ボーイ」はこの2羽の戻し交配だ。さらに別の視点を加えると、「エヴァ」の父「B98-3033334」の孫×曾孫という、奇跡の血量で作出されている。ゆえに自身の成功だけでなく、全兄弟も多量活躍しており、うち「アルジェントン・ボーイ」にいたっては、アルジェントンP2位、ブルジュン4位に輝いた他、直仔に「アルジェンティナ」という中距離のNエースピジョン賞を誕生させており、まさにアタリ配合! 血統、そして「遺伝の法則」からして、このサクセスは然るべきものといって過言ではない。

新井氏はハイエンドな2羽に加え、地元・埼玉連盟のRgや同・東地区400Kの総台優勝鳩、会長賞で全1位相当の入賞率を叩き出したAPと、この3羽を生み出した「スーパープリンス」の近親種鳩「ゲーツ」、そして12月に行われたPIPA主催のオークションでは、「スパイダーマン」や「ジャスト・アルジェントン・ボーイ」の一族を新たにスタッフとして迎えた。

### 「ジャスト・アルジェントン・ボーイ」

B13-3160537 DB ♂

ジノ・クリケ 作翔 新井健仁鳩舎種鳩

16年KBDB長距離Prov.エースピジョン賞5位

\*他の翔歴は表紙参照

直仔/「ゴールデン・デヴィル」(右掲)、  
「フレーザー・ゴールデン・デヴィル」(チュールN3位)  
全兄弟/「アルジェントン・ボーイ」  
(アルジェントンProv.2位、ブルジュン4位他)  
「ジュリー」(ゲレProv.6位/ラスステレーヌN3位の母)

「トピアス」B06-3004383 BWP  
全兄弟の直仔/FCIワールドチャンピオンシップタイ386K(優勝)  
「ロベルト」B96-3308008 B ジノ・クリケ源鳩  
ゴールデンカップル「ド・95」×「ザス・ラケット」  
直仔/「ベルリン」(98年ブルジュン・♀3,397羽中2位)  
孫/「ピラート」(08年KBDB超中距離Nエースピジョン賞3位)、スピード(01年ブルジュン4位)  
直系/「スパイダーマン」(104頁参照)  
「エヴァ」B02-3056382 BWP 直仔/上記「ピラート」  
長距離若鳩Prov.エースピジョン賞11位  
父/父A&H・レイナートの「ゴーン」の孫&  
ガビー・ファンデナールの源鳩「クライネン」の曾孫  
「ジュニー」B06-3131096 DB 孫/ブルジュン41,783羽中2位  
「ド703」B00-3124703 全兄/上記「エヴァ」の父  
B02-3027977 母/上記「エヴァ」の父×上記「ゴーン」最後の娘

### ★新井健仁鳩舎所有のジノ・クリケ作★

- ・「スパイダーマン」(\*今月号104頁参照)
- ・「ヘットモンスター」  
(フォントナー優勝・ブルジュP優勝の母)
- ・「ドータープリンスディ」(「プリンス・ルディ」娘)
- ・「ダブルナショナル799」  
(「ゴールデン・デヴィル」×「ガブリエラ」)
- ・「ケーツ」(「スーパープリンス」直仔掛け&「ズベンサー」  
の筋・埼玉Rg総合優勝、会長賞の父など)
- ・「ミスター・ヒー」(入賞多数・セルメス優勝の父)
- ・B15-3050542(入賞多数・「レッドフィリップ」の娘)
- ・B15-3050784(\*今月号104頁参照)
- ・B16-3107332(入賞多数・「スーパープリンス」孫)
- ・B16-3141084(「スーパープリンス」直仔掛け)
- ・B16-3142081(\*今月号105頁参照)
- ・B17-3131044(\*今月号105頁参照)
- ・B19-3129722(\*今月号105頁参照)

「近親交配」がモットーとあって、「ズパイダーマン」を形成する「ロベルト」ラインの「ピラート」と「ゴーン」ラインの「プリンス」(※「スーパープリンス」の父方祖父)で構成された銘血バードを矢継ぎ早に手にしていく。そして彼の食指は、N優勝鳩の直仔に限らず「親」にまで伸び、ブルジュン5位の母「ヘットモンスター」、シャトーN優勝鳩「ゴールデン・デヴィル」の父「ジャスト・アルジェントン・ボーイ」までも導入する。

現在までに来日した全ジノ作の中で「スパイダーマン」と同様に最高クラスと言えようこの1羽は、前述の種としての実績に加え、本体もエースピジョンを射止めたスーパーナトリだ。父親は源鳩の「ロベルト」に「ピラート」の母親「エヴァ」とでクロス。つまり「ピラート」と一代ずらした交配である。母親は「ゴーン」と「クライネン」の近親鳩で、「ジャスト・アルジェントン・ボーイ」はこの2羽の戻し交配だ。さらに別の視点を加えると、「エヴァ」の父「B98-3033334」の孫×曾孫という、奇跡の血量で作出されている。ゆえに自身の成功だけでなく、全兄弟も多量活躍しており、うち「アルジェントン・ボーイ」にいたっては、アルジェントンP2位、ブルジュン4位に輝いた他、直仔に「アルジェンティナ」という中距離のNエースピジョン賞を誕生させており、まさにアタリ配合! 血統、そして「遺伝の法則」からして、このサクセスは然るべきものといって過言ではない。

新井健仁鳩舎(春日部連合会)